

桂岡小学校グランドデザイン

学校教育目標 **やさしく かしこく たくましく**

【目指す子どもの姿】

○ やさしく（徳・情）

- ・ 礼儀正しく、進んで挨拶できる子
- ・ 相手の気持ちに考えて行動できる子（言葉使い等）

○ かしこく（知）

- ・ 進んで学習に取り組み、自分の考えをもち表現できる子
- ・ 友達と関わり合いながら考えを深め、粘り強く課題解決する力を身に付けている子

○ たくましく（体）

- ・ 身体を動かす良さや楽しさを実感し、主体的に体力を高めようとする子
- ・ 心身共に健康な生活を送るためのリテラシーをもち、日常生活で実践できる子

令和7年度の重点目標

「思いやり」の心を大切に、楽しく学び合う子の育成

重点的取組1 温かい学校づくり ～いじめのない、安全・安心で楽しい学校

- 特別支援教育の充実 ユニバーサルデザインの観点を踏まえた授業づくり
- 道徳教育、情報モラル教育の充実
- 異学年交流の充実
- 読書活動の充実

重点的取組2 授業改善

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化の実現～

- 一人一台端末（Chromebook）を効果的に活用したDX授業の推進
- 課題解決型授業の質の向上～小樽授業づくり5つのSTEP!!を目指した授業改善
- 総合的な学習の時間の充実

重点的取組3 健やかな体の育成 ～体育・食育の両輪・健康教育の充実～

- 基本的生活習慣の確立、いのちの授業の充実
- 体力・運動能力向上の取組、体育授業の改善・充実
- 各教科等及び給食の時間における食に関する指導の改善・充実

家庭・地域との連携・協働

- 地域全体で子どもの成長を支える
- 望ましい生活習慣の定着
 - ⇒ 早寝・早起き・朝ご飯＋運動
- 家庭学習習慣・運動習慣の定着
- 地域の教育環境の積極的活用
- 子ども身守り隊活動の充実
 - ※ 銭函中学校区学校運営協議会（CS）PTA活動等の活用

学校における働き方改革

- 子どもと向き合う時間を充実させる
- 組織的な学校運営・会議の効率化
- C4th、TETORU等を活用した校務DXの推進
- 算数専科等高学年教科担任の推進
- 指導案、ワークシート等の教材、板書記録の共有化

学校間の連携・接続

- 子どもの学びを円滑につなげる
- 小中一貫教育の充実（小・小連携）
 - ・ 学習・生活・特別支援担当及び養教・事務等の連携・交流（合同研修会、授業参観）
 - ・ 乗り入れ授業（外国語）
 - ・ 児童会・生徒会合同会議 等
- 幼・保との連携強化
 - ・ 行事、活動等の参観
 - ・ 交流授業の実施 等

＜小中一貫教育の目標＞
9年間を通じて、社会で活躍できる児童生徒の育成を図る。

【目指す児童生徒】

- ・ 自分によいところがあると思う
- ・ 将来の夢や目標がある
- ・ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている